

<b>1. 評価対象事務事業</b>		シート作成日	平成25年7月18日
事業名	子育て支援総合センター維持管理事業	担当課・係名	子育て支援課 子育て支援係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	12
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成22年度

**2. 事業の概要**

目的 (何のために)	子育て支援総合センターの各種維持管理				
対象 (誰を・何を)	施設利用者は次のとおり ①就学前児童及びその保護者(つどいの広場) ②18歳未満の児童及び保護者(育児相談) ③子育てサークル、子育てボランティア等				
内容	施設の維持管理 ・保守点検委託、清掃委託、保険料、公用車維持管理、手数料、光熱水費、修繕料、消耗品費				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,228	1,314	1,507
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			753
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,228	1,314	754
	職員人数(概算職員数)	人			0.31
	人件費計 (b)	千円			1,900
総事業費 (a)+(b)	千円	1,228	1,314	3,407	
事業費内訳	需用費634千円、役務費145千円、委託料700千円、使用料及び賃借料28千円				
H 25 年度					

**3. 指標値の推移**

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 子育て支援総合センター利用親子組数	組	3,685	4,087	5,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 委託料・修繕料	千円	654	678	750
	②				
成果指標 (達成度等)	① 一組あたり	円	1,775	1,659	1,500
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯町の子育ての拠点として、運営主体の子育て支援総合センターが実施することが適切であると考えため妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	一部委託することで、設備保守点検等の維持管理が図られている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	月曜日から土曜日までの週6日開所しており、年々利用者も増加している。開所して4年目になるが、建設当初の状態を保ち、安全・安心な施設として運営している。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	横溝氏の意向もあり、日常清掃は障害者支援を考慮して社会福祉法人に委託しているの で、効率的とはいえない面もある。それ以外は、施設を十分に機能させるために清掃・委託し、玩具の清掃や芝刈りなどは職員が実施して効率化に努めている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	全体的には削減が図られているが、その一方で修繕に至る前の段階での手入れが必要になってきている。(日当たりが良好、且つ利用頻度が高いため、畳の裏返しが必要となった。)
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い(休止・廃止)	<b>評価理由</b> 平成22年5月の開所から年月が経過し、手入れが必要となってきている。その部分を計画的に対応すると大きな修繕にならないので、早めに対応していきたい。

#### 5. 改革・改善の方向性 (平成 26 年度以降)

① 改革・改善への取り組み	計画的な修繕。
② 平成26年度に着手する事項	
③ その他(課題、調整事項等)	

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況(改善内容等)

安心安全な保育環境を提供するため、サンシェードや網戸を設置し、施設の改善を図る。
--